



A4 サイズ：1 ページ、別添チラシあり

令和7年10月31日

報道関係 各位

参加者募集！

公立大学法人名古屋市立大学山の畑事務課

担当課長 鳥谷 紀寿

TEL：052(872)5864

名古屋市立大学 都市政策研究センター主催

2025 年度シンポジウム（後援：名古屋市）

「こども・子育てをいかに支えるべきか」 の開催について

記

名古屋市立大学都市政策研究センターでは、保育の観点から、こども・子育てをいかに支えるべきか問い直し、未来に向けたあり方を、保育事業者・行政・研究者の立場から多角的に議論するシンポジウム（後援：名古屋市）を開催いたします。

1 日 時 令和7年12月16日（火）14時00分～16時30分

2 場 所 ナゴヤイノベーションズガレージ（名古屋市中区栄 3-18-1 ナディアパーク 4F）

3 申込期限 令和7年12月10日（水）まで

申込フォーム
QR コード

4 定 員 会場参加 50 名 オンライン参加 150 名（先着順）

5 申込方法 シンポジウムへの参加をご希望の方は、下記申込フォームにてお申込みください。

○申込フォーム：<https://forms.office.com/r/PbpLgzy74C>



6 その他 取材をご希望の際は、事前に下記担当者までご連絡をお願いいたします。
都市政策研究センター事務局：山の畑事務課 藤島（ふじしま）
TEL：052(872)3495
E-mail：cupre@sec.nagoya-cu.ac.jp



Center for Urban Policy Research and Education

名古屋市立大学都市政策研究センター

参加者
募集

こども・子育てを いかに支えるべきか —「保育」から考える—

第1部 キーノートスピーチ

1



吉田 学氏

(社福)日本保育協会理事長
名古屋市立大学顧問
元厚生労働事務次官

「こども一人一人の育ちを支援する～保育の視点から～」

2



佐藤 誠司氏

名古屋市
子ども青少年局長

「名古屋市の保育施策について」

3



森田(山本) 陽子

名古屋市立大学
大学院経済学研究科 教授

「子育て支援が変える女性の働き方」

4



原田 峻平

名古屋市立大学
大学院データサイエンス研究科 准教授

「子育て中の保護者の負担感と施策の利用状況に関する一考察
—名古屋市を事例として—」

第2部 ディスカッション「こども・子育てをいかに支えるべきか」

登壇者 吉田 学氏 佐藤 誠司氏 森田(山本) 陽子 原田 峻平

進行役 松村 智史

名古屋市立大学
大学院人間文化研究科 准教授

2025.12.16[火]14:00～16:30

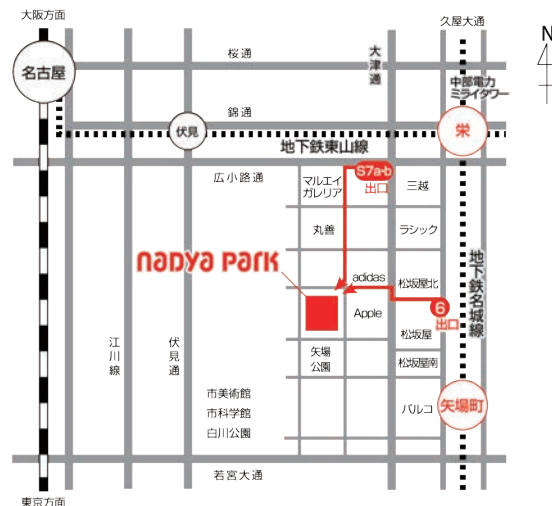
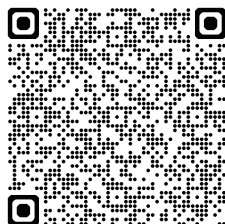
参加 無料
ナゴヤイノベーターズガレージ
(ナディアパーク 4F)

定員/
会場参加50名
オンライン
参加150名

申込方法

- 方法① 申込フォーム:QRコード参照
- 方法② メール: cupre@sec.nagoya-cu.ac.jp
- 件名:2025年度シンポジウム
- 記載事項:氏名、住所(市区まで)、メールアドレス、所属(企業名等)
- 申込期限:12月10日(水)まで
- お問合先:名古屋市立大学 都市政策研究センター事務局
TEL 052-872-3527 / cupre@sec.nagoya-cu.ac.jp

申込フォーム
QRコード



後援

名古屋市



地下鉄東山線「栄駅」S7aもしくはS7b出口より南へ徒歩7分
地下鉄名城線「矢場町駅」6番出口より西へ徒歩5分